

組 番 名前

◎ 次にあげる飛鳥時代から平安時代にかけての人物について、問いに答えなさい。

a 藤原道長 b 聖武天皇 c 聖徳太子 d 平清盛

(1) 次のア～エの説明とかかわりのある人物を上の a～d から選び、その符号を書きなさい。

ア 平安時代になると朝廷の政治は、中臣（藤原）鎌足の子孫である一部の有力な貴族が動かすようになった。

イ 国ごとに国分寺を建て、その中心となる東大寺を奈良に建てた。

ウ 藤原氏の後、武士としてはじめて太政大臣となり、政治の実権を握った。

エ 天皇の政治を助ける摂政になり、蘇我氏と力を合わせ天皇を中心とする国づくりを始めた。

(2) a～d の人物を、時代の古い順に並べ、その符号を書きなさい。

解答欄

(1)	ア		イ		ウ		エ	
(2)	→ → →							

歴史 1 第 3 章 古代までの日本 (3) 古代国家の歩みと東アジア世界 <基礎問題②>

組 番 名前

◎ 次の問いに答えなさい。

(1) 下の文は、604年に聖徳太子が定めた十七条の憲法の一部です。①～③に入る言葉を、右の□から選びなさい。

第1条 人の(①)を第一にしなければなりません。
 第2条 (②)をあつく信仰しなさい。
 第3条 (③)の命令は必ず守りなさい。

大仏	天皇
摂政	和
仏教	隋
役人	貴族

(2) 大化の改新により、それまで豪族が支配していた土地や人々は国のものになり、人々は様々な税を納めるようになりました。ア～ウは、人々が納める税「租、調、庸」を説明したものです。()に適する言葉を書きなさい。

ア 租とは、(①)の収穫高の約3%を納める税である。

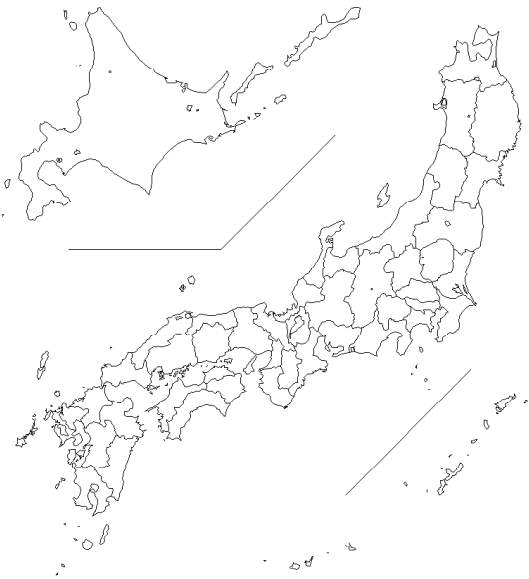
イ 調とは、絹や糸など、地方の(②)を納める税である。

ウ 庸とは、労役にたずさわるか、(③)を納める税である。

(3) 710年に中国(唐)の都(長安)になって新しい都がつけられました。

その都の名前と都のあった現在の都道府県名を答えなさい。

また、右の地図で、その都道府県の位置を黒くぬりなさい。



「Craft Map 日本・世界の白地図」

都の名前 (①)

都道府県名 (②)

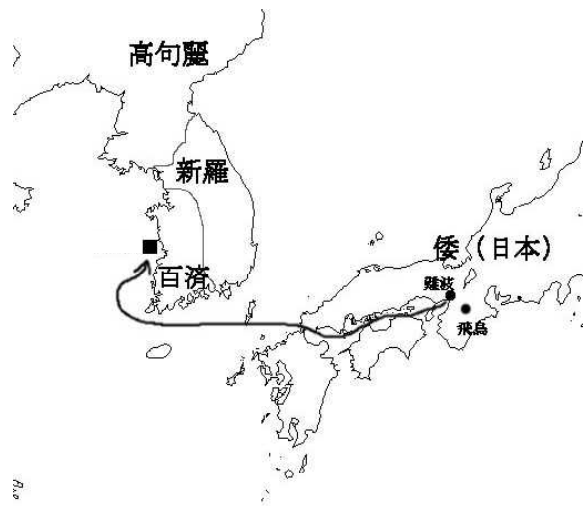
解答欄

(1)	①		②		③	
(2)	①		②		③	
(3)	①		②			

◎ 次の問いに答えなさい。

(1) 7世紀の初め、聖徳太子は遣隋使として役人や留学生、僧を中国(隋)に派遣しました。派遣された人々の中で、代表的な人物を1名答えなさい。

(2) 右の地図は7世紀半ばの東アジアを表しています。朝鮮半島では、国同士の争いが続いていました。日本は百済を助けるため、大軍を送り新羅・唐の連合軍と戦いました。



この戦いを何というか、答えなさい。

「Craft Map 日本・世界の白地図」

(3) 894年遣唐使の派遣が停止され、正式な国交がなくなりました。なぜ遣唐使が停止になったのか、その理由を60字以内で述べなさい。

解答欄

(1)	
(2)	

(3)

		30
		60

歴史1 第3章 古代までの日本 (3) 古代国家の歩みと東アジア世界 <応用問題②>

組 番 名前

◎ 次の問いに答えなさい。

- (1) 645年の大化の改新以後、中大兄皇子や中臣鎌足らはどのような国づくりをめざしたのか、15字以内で答えなさい。
- (2) 下の歌は万葉集に載っている、上総国出身の防人の歌です。

から衣 すそに取りつき 泣く子らを 置きてぞ来ぬや 母なしにして

九州北部の防衛に送られた防人は主に人口の多い東日本から送られ、農民にとっては重い負担でした。

どうして、九州北部の防衛にあたらなければならないのか、その理由を、当時の外国との関係を通して、以下の言葉をすべて用いて100字以内で答えなさい。

朝鮮半島 唐 新羅 百済 白村江

解答欄

(1)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

15

(2)

30

60

90

歴史 1 第 3 章 古代までの日本 (3) 古代国家の歩みと東アジア世界 <応用問題③>

組 番 名前

- ◎ 743年に出された墾田永年私財法は，律令体制にどのような影響をもたらしたのか，「公地公民」「私有地」という言葉を使い，100字以内で述べなさい。

解答欄

															30
															60
															90

歴史 1 第 3 章 古代までの日本 (3) 古代国家の歩みと東アジア世界 <基礎問題③>

組 番 名前

◎ 次にあげる 3 人の人物に関して、問いに答えなさい。

a 聖武天皇	b 聖徳太子	c 藤原道長
--------	--------	--------

(1) 次の時代に活躍した人物を、上の a ~ c から選び、符号で答えなさい。

飛鳥時代 () 奈良時代 () 平安時代 ()

(2) 上の 3 人と同じ時代の人物を、下の①~⑤すべてを使って記号で答えなさい。
また、①~⑤の人物について説明した文をア~オから選び、記号で答えなさい。

① 紫式部	② 鑑真	③ 清少納言	④ 行基	⑤ 小野妹子
-------	------	--------	------	--------

ア	遣隋使。多くの留学生や僧とともに、隋に渡った。
イ	天皇のきさきに仕えた女性。「源氏物語」という、優れた長編物語を書いた。
ウ	僧として人々から慕われ、民衆とともに橋や用水路などをつくりながら仏教を広めた。大仏づくりにも協力した。
エ	天皇のきさきに仕えた女性。「枕草子」という、優れた随筆を書いた。
オ	日本に渡ろうとして何度も遭難し、盲目になったが、遣唐使にともなわれて来日し、仏教の教えを広めた。

解答欄

(1)	飛鳥時代		奈良時代		平安時代	
(2)	聖武天皇		聖徳太子		藤原道長	
	①		②		③	
					④	
						⑤

歴史1 第3章 古代までの日本 (3) 古代国家の歩みと東アジア世界 <基礎問題④>

組 番 名前

◎ 飛鳥, 奈良, 平安の各時代における文化に関係のある(1)～(6)は, それぞれどの時代か, あてはまる時代を, 下のア～ウの記号で答えなさい。

ア 飛鳥時代	イ 奈良時代	ウ 平安時代
--------	--------	--------

- (1) 国ごとにおかれた国分寺・国分尼寺
- (2) 漢字を変形して, 日本語の発音を表せるように工夫したかな文字
- (3) 現存する, 世界最古の木造建築である法隆寺
- (4) 貴族の生活ぶりを描いた大和絵
- (5) 正倉院に納められた宝物
- (6) 寝殿造とよばれる大きなやしき

解答欄

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
-----	-----	-----	-----	-----	-----

◎ 飛鳥，奈良，平安時代の文化に関して，問いに答えなさい。

A 神話や伝承などをもとに，日本の国家の起こりや天皇による国の支配などについてまとめた (①) や (②) という書物がつくられた。

B 日本語の文字については，漢字の音を日本語の発音に一つ一つ当てはめて書き表す，万葉仮名といわれる文字が使われていた。しかし次第に，漢字を変形して，日本語の発音を表せるようにした日本独自の (③) 文字が広く使われるようになった。これにより，言葉を表現豊かに書き表せるようになり，紀貫之らが編集した (④) が生まれた。

C 9世紀の初めに，遣唐使とともに唐にわたった最澄と空海は，それぞれ仏教の新しい宗派を日本に広めた。

(1) () の①～④にあてはまる言葉を答えなさい。

(2) Cの文の下線部の人物が伝えた新しい仏教について，表を完成させなさい。

解答欄

(1)	①	記	②	紀
	③		④	
(2)	人物	宗派の名前	寺を建てた場所	建てた寺の名前
	最澄	宗	山	寺
	空海	宗	山	寺

【解 答】

(1) ア a イ b ウ d エ c

(2) c → b → a → d

【解 説】

- (1) 小学校で学習した人物に関する問題です。主な人物の政治や文化とのかかわりを整理することが大切です。
- (2) その時代での主な人物を、学習事項を整理する上での基準として位置づけ、それに関連させながら様々な事柄を整理していくことが、時代の特色や流れなどをわかりやすくする有効な1つの方法です。

【解答】

- (1) ① 和 ② 仏教 ③ 天皇
(2) ① 稲 ② 特産物 ③ 布
(3) ① 平城京 ② 奈良県 位置は右図



「Craft Map 日本・世界の白地図」

【解説】

- (1) や (2) は小学校で学習した、この時代に関する事柄です。
(3) 地名が関係する事柄については、常に地図帳を身近に用意し、場所をチェックする習慣を身に付けましょう。

【解 答】

- (1) 小野妹子
- (2) 白村江の戦い
- (3) 唐の国が乱れて弱体化し、勢力が急速に衰えたことや往復の航海の危険が大きい割りに得るものが少なくなったから。(53字)

【解 説】

- (1) この時代の対外関係に関する問題です。この時代の国づくりには、遣隋使や遣唐使は、とても大きな役割を担っていました。中国の政治制度や文化を取り入れながら、日本は国づくりを進めてきたのです。
- (2) 日本の歴史を考える上で、各時代において外国とどのような関係を持っていたか、という視点はきわめて重要です。特に、中国や朝鮮半島の国々とは、どの時代でも密接な関係を持っていました。
- (3) この時代の大きな転換点（ターニングポイント）の1つが「遣唐使の廃止」です。これにより、それまでの「大陸の制度や文化の積極的に取り入れる」という日本の基本政策を大きく切り換えた出来事です。また、この出来事は、国風文化が発展する上での大きなポイントでもあります。

【採点基準】

番号	採 点 の 基 準
(3)	(文字数) ・ 50字～60字で、配点どおりに与える。 ・ 40字～49字で、配点の8割程度与える。 ・ 40字未満は、点を与えない。 (内容) ・ 模範解答に近い内容で3つの観点(「唐の国れ」「勢力の衰え」「航海の危険」)のうち1つが含まれていれば点を与える。

【解 答】

- (1) 天皇を中心とした中央集権国家 (14字)
- (2) 朝鮮半島では、唐と新羅が結んで百済を滅ぼした。日本は百済を助けたが、白村江の戦いで敗れた。唐と新羅が日本に攻めてくる可能性が考えられ、大陸から日本への玄関口である九州北部の守りを固める必要があったため。(100字)

【解 説】

- (1) この時代の日本の政治の特色についての問題です。「天皇中心の中央集権国家」が大きなキーワードとなります。以降、日本ではどのような人(立場)が権力を持って、「天皇の位置付け」や「天皇との関係」が時代の重要事項といえます。
- (2) 対外関係と国内の政策との関連に関わる問題です。そのポイントは、次の3点です。
- ・朝鮮半島の状況と日本の立場
 - ・日本が攻められる可能性
 - ・九州北部の位置付け
- これらを押さえながら説明することで、「時代の特色を的確につかみ、学習事項を自分のものとしている」と判断できます。

【採点基準】

番号	採 点 の 基 準
(2)	(文字数) ・ 90字～100字で、配点どおりに与える。 ・ 70字～89字で、配点の8割程度与える。 ・ 70字未満は、点を与えない。 (内容) ・ 模範解答に近い内容で5つのキーワード(「朝鮮半島」「唐」「新羅」「百済」「白村江」)が全て含まれていれば点を与える。

【解 答】

大化の改新以降、**公地公民制**が進められ、**班田収授法**が定められた。しかし墾田永年私財法により**私有地**が認められるようになったため、貴族や寺院などが競って開墾をし、公地公民制の原則がくずれていった。(95字)

【解 説】

この問題は、人民・土地管理制度を通して、これらの時代の特色を捉える問題です。「墾田永年私財法」という1つの法が、国や社会のあり方を大きく変える、つまり転換点となったことを説明する問題です。

この問題のポイントは、次の3点です。

- ・公地公民制と班田収授法の位置付け
- ・墾田永年私財法の内容
- ・有力貴族や寺院などによる私有地開墾

この私有地は、後に「荘園」とよばれるようになりました。

「墾田永年私財法」を真ん中に据え、その前後の違いを考えることで、国や社会の変容がつかめます。

【採点基準】

採 点 の 基 準
(文字数) ・ 90字～100字で、配点どおりに与える。 ・ 70字～89字で、配点の8割程度与える。 ・ 70字未満は、点を与えない。
(内容) ・ 模範解答に近い内容ですべてのキーワード(「公地公民」「私有地」)が含まれていれば点を与える。

【解 答】

- (1) 飛鳥時代 b 奈良時代 a 平安時代 c
(2) 聖武天皇 ② ④ 聖徳太子 ⑤ 藤原道長 ① ③
① イ ② オ ③ エ ④ ウ ⑤ ア

【解 説】

- (1) 小学校で学習した人物に関する問題です。人物と時代を関連付けておくことが大切です。
(2) 人物と各々の業績や関連する人物を、セットで整理しておくことが大切です。

【解 答】

(1) イ (2) ウ (3) ア (4) ウ (5) イ (6) ウ

【解 説】

小学校で学習した，これらの時代における文化財・文化遺産などについての問題です。ここでの整理が，各時代ごとの文化の特色の理解につながっていきます。

- ・ 法隆寺は，聖徳太子が建てさせた寺です。
- ・ 国分寺と国分尼寺は，聖武天皇が建てさせた寺です。
- ・ 正倉院は東大寺の宝物庫で，校倉造という独特のつくりがされています。
- ・ 寝殿造は，平安時代の権力者の屋敷のつくりを指した名前です。
- ・ 日本独自の文字は「かな文字」で，「ひらがな」と「カタカナ」の2種類があります。
- ・ 大和絵は，平安時代の貴族の生活などを描き表した絵です。

【解 答】

- (1) ① 古事 (記) ② 日本書 (紀)
 ③ かな ④ 古今和歌集

(2)

最澄	天台 (宗)	比叡 (山)	延暦 (寺)
空海	真言 (宗)	高野 (山)	金剛峯 (寺)

【解 説】

- (1) この時代の文化に関する問題です。
(2) 宗教については、飛鳥・奈良・平安のどの時代にも、仏教が大きな存在でした。その仏教も、各時代において違った特色を持っています。特に、最澄の天台宗や空海の真言宗は、平安時代以降の二大宗派として、以降の各宗派に大きな影響を与えました。

【解 答】

- (1) シルクロードを通して交流が盛んだった唐の文化や仏教を積極的に取り入れた、国際色豊かな、はなやかな文化である。(53字)
- (2) 念仏を唱え、阿弥陀仏にすがること、死後、あらゆる苦しみのない極楽浄土に生まれ変われることを願う信仰である。(53字)

【解 説】

- (1) 飛鳥・天平・国風それぞれの文化の特色について整理し、説明できるようにしましょう。特に飛鳥・天平の各文化は、仏教文化として押さえられ、大陸文化を積極的に摂取した国際色豊かな文化といえます。
- (2) 浄土信仰は、仏教における浄土教(浄土思想)をもとに発展してきたものです。浄土とは「清浄の世界」つまり「仏国」を指します。天台宗の中で次第に盛んになりました。平安時代は、主に貴族が信仰しましたが、空也(903～972)という僧は庶民に浄土信仰を広めました。これらが、鎌倉時代の新仏教につながっていきます。

【採用基準】

採 点 の 基 準
(文字数) ・ 50字～60字で、配点どおりに与える。 ・ 40字～49字で、配点の8割程度与える。 ・ 40字未満は、点を与えない。
(内容) ・ 模範解答に近い内容ですべてのキーワードが含まれていれば点を与える。

【解 答】

唐の国が乱れて勢力がおとろえ、9世紀末に遣唐使が廃止された。それまでは先進的な大陸文化を積極的に取り入れた国際色豊かな文化だったが、それ以降は日本の生活や風土に合わせた国風文化が栄えた。

(93字)

【解 説】

飛鳥時代から平安時代までを通しての文化の特色や変化に関する問題です。この問題は、「国風文化」とそれまでの文化との違いについて、転換点となった「遣唐使の廃止」を考えながら説明するものです。

それまでの文化は、「大陸文化の積極的な取り入れ」によるものでしたが、「遣唐使の廃止」により、日本の生活や風土に合わせた日本風の文化が生まれました。外交と文化を関連付けながらまとめる視点が大切です。

【採点基準】

採 点 の 基 準
(文字数) ・ 90字～100字で、配点どおりに与える。 ・ 70字～89字で、配点の8割程度与える。 ・ 70字未満は、点を与えない。
(内容) ・ 模範解答に近い内容ですべてのキーワード(「大陸文化」「遣唐使」「唐」)が含まれていれば点を与える。